

J-STAGE

公開画面・編集登載システム 新機能 リリースノート

令和 4年 3月24日



科学技術振興機構

(情報基盤事業部 研究成果情報グループ)

リリースの内容・目的

■ 公開画面

科学技術刊行物の発信力向上のため、以下の機能をリリースします。

- ・著者情報への責任著者 (corresponding author) 情報明示化
- ・所属機関ID、ROR ID等の複数種類の助成金IDの表示追加
- ・論文番号表示箇所の追加
- ・公開データのJ-STAGE掲載一覧リストに情報追加
- ・その他の機能改修

■ 編集登載システム

発行機関の登載作業の利便性向上およびアクセス分析業務の向上のため、以下の機能をリリースします。

- ・全文XML関連機能の改修
- ・発行機関向けダッシュボード
- ・識別子情報拡充
- ・その他の機能改修

リリース概要

■ リリース日 **令和4年3月26日(土)**

■ リリース概要

1. 公開画面

- a. 著者情報への責任著者 (corresponding author) 情報明示
- b. 所属機関ID、ROR ID等の複数種類の助成金IDの表示追加
- c. 論文番号の表示箇所追加
- d. 公開データのJ-STAGE掲載一覧リストへの情報追加
- e. J-STAGE Dataへのリンク及びバナーの追加
- f. 資料トップ画面ヘッダ一部「もっと読む」リンク先改善
- g. J-STAGE Web API のhttps化

(詳細は「[J-STAGE公開画面の新機能リリースノート](#)」を参照)

リリース概要

■ リリース概要

2. 編集登載

① 全文XML関連機能の改修

a. 全文XML作成ツールへ以下の機能を追加

巻・号毎の複数原稿一括変換

複数XMLファイルの一括インポート、エクスポート

GUIによる書誌事項編集

Wordからの全文PDF自動生成機能

b. 公開済み記事を全文HTML公開形式へ更新できる機能

c. 全文HTML公開記事の訂正機能

d. 全文HTMLプレビューの待ち時間短縮

(詳細は「[J-STAGE全文XML関連機能改修 リリースノート](#)」を参照。)

リリース概要

■ リリース概要

2. 編集登載

- ② 発行機関向けダッシュボード（詳細は[リリースノート](#)を参照）
 - a. 発行機関が自誌の利用状況をグラフ等で把握・分析できるダッシュボード機能
 - b. グラフのPDF形式保存機能
 - c. 利用状況ログのエクスポート機能
- ③ 識別子情報拡充（詳細は[リリースノート](#)を参照）
 - a. 記事の書誌事項に所属機関ID・ROR ID等の複数種類の助成金IDの項目追加
- ④ その他の機能改善（詳細は[リリースノート](#)を参照）
 - a. Web登載機能へ「発行年月日」の入力欄追加
 - b. XML登載の不具合対応